

り、他俱楽部1名を含め総勢21名の方々が和気藹々と歓談し、和やかにお花見をしました。

でも、なんと春の気まぐれな天気！会の途中で無情にも雨が…。解散となりました。このため、参加者のお名前を掲載し、集合写真に代えたいと思います。

【参加者】(参加者名簿順・敬称略)

茂原史則 小曾根利文 中島嘉秋

田中 咸 野口正太郎 長戸敬子

大林明彦 関根勝二 針谷美貴江

酒井政子 石井 宏 松本よし子

会田三重子 二階堂晋一 清水紘一

井汲隆一 萩原栄亮 会田正之

森田眞弓 坂口茂雄 伊藤和己

カラオケ会再開 (小曾根 記)

コロナ禍で、2020年4月から中止してきました当俱楽部カラオケ会ですが、今年5月から再開しました。奮ってご参加ください。

日時 毎月第4火曜日 午後1時

～5時（出入り自由）

場所 大宮カラオケ館

会費 2500円

担当 中島 嘉秋

—武藏野俱楽部—

福生市と多摩川沿いの
桜並木を楽しむ（報告）

春の桜はなぜか人の心を浮き立たせます。長い冬が終わつた開放感のせいでしょうか。当俱楽部では毎年、観桜の散策会を企画するのですが、満開のタイミングに合わせるのが難しく、また春先の天気は安定しないので、世話人泣か



石川酒造場内の長屋門前にて（国登録有形文化財）

支部HPに掲載しています。ご笑覧ください。（山田 記）

なお、当日のフォト日記を関東

マリアージュを楽しんだ方もおら

な石川酒造場内にてイタリア料理。

地ビールはもちろん、日本酒との

分け合い、ホロ酔い気分で眺める

桜はより美しく輝いて見えました。

昼食は銘酒『多摩自慢』で有名

な石川酒造場内にてイタリア料理。

マリアージュを楽しんだ方もおら

な石川酒造場内にてイタリア料理。

地ビールはもちろん、日本酒との

分け合い、ホロ酔い気分で眺める

桜はより美しく輝いて見えました。

昼食は銘酒『多摩自慢』で有名

な石川酒造場内にてイタリア料理。

マリアージュを楽しんだ方もおら

な石川酒造場内にてイタリア料理。

地ビールはもちろん、日本酒との

分け合い、ホロ酔い気分で眺める

桜はより美しく輝いて見えました。

昼食は銘酒『多摩自慢』で有名

な石川酒造場内にてイタリア料理。

マリアージュを楽しんだ方もおら

しながら新緑の公園を巡りました。隣の「暮らしの植物園」では、ちょうどこの日から桜草（野生株）の創業200年記念ボトルを皆で分け合い、ホロ酔い気分で眺めるだけです。その後、藩士が城への往来に通つた竹垣の古径、ひよどり坂を上り武家屋敷へ。身分により異なる3軒を見学。佐倉藩の総鎮守、麻賀多神社を参拝して新町通りへ。日本刀専門の塚本美術館、銀座木村屋2号店として創業の和菓子屋、蔵六餅本舗の蔵を見学しました。さらに歩を進め、佐倉おはやし館へ。ここは佐倉の壮大なイベント、秋祭りを紹介しており、山車人形の実物2体も展示されています。またこの辺りの通りは、山車や神輿の引き回しが行われるため、電線は地下に埋め込まれています。お囃子保存会会長の吹く笛の音に送られ、昼食個所へ。

そして、精肉店が営み、故小出監督がご隠居のとんかつ屋「おかげやま食堂」にて昼食をとりました。

3月30日、練馬高野台駅を27名で出発。川沿いの道に着くと、満開の桜のトンネル、花むしろ、川には花筏、そして時々花吹雪、と

前夜の雷と雨音に桜の花も散ってしまったのでしょうか？とドキドキで先乗りすると、大丈夫！ しっかりと桜が頑張ってくれていました。

3月30日、練馬高野台駅を27名で出発。川沿いの道に着くと、満開の桜のトンネル、花むしろ、川には花筏、そして時々花吹雪、と

前夜の雷と雨音に桜の花も散つてしまつたのでしょうか？とドキドキで先乗りすると、大丈夫！ しっかりと桜が頑張ってくれていました。

3月30日、練



木部八千代倶楽部代表の倶楽部運営への熱い思いが込められた挨拶で開会され、事業報告、決議事項、と順次円滑に進行しました。2023年度も、楽しく集まる倶楽部活動を基本にスタートしました。世話人の皆様方、大変お世話になりますが、よろしくお願ひします。

総会後の懇親会も楽しい会話の中、日々の情報交換ができました。

（落合 記）

常磐倶楽部

清水公園つつじ鑑賞と

バーベキュー（報告）

4月20日、野田清水公園バーベキュー場にて4年ぶりに開催しました。当倶楽部より27名、他倶楽部より13名の計40名が参加。例年より料理、お酒等豊富にあり、楽しく過ごすことができました。当日は天気も良く、気温も26度に迫り、半袖で過ごせる陽気でした。實光さんの挨拶に始まり、金政

やぐるま(川柳会)

4月の互選句

銀世界地上の汚れ隠しきる

豪雪地つらら落下で春を知る

雪像に世相を刻む雪まつり

手塚 実

竹田 圭子

横山 信之

岡田 秀雄

荒井 春雄

丸木 正登

雪遊びはしゃぐ南の観光客

雪溶けてぬかるんだ道今は無い

電気代うなぎ昇りの雪見酒

雪国育ち嬉しく寝れぬ雪の夜

長谷川政榮（手塚 記）

まだ常磐倶楽部のバーベキューに未参加の方、毎年開催しますので、今後ご参加の程よろしくお願いします。

（村松 記）

さんの乾杯。話が尽きず、時間を忘れ、予定時間を過ぎてから寺門さんの中締めで終了しました。

また次回にお会いする約束をして散会しました。

まだ常磐倶楽部のバーベキューに未参加の方、毎年開催しますので、今後ご参加の程よろしくお願いします。

（船山 記）

僕倅な話

：丸谷才一さん①：

湘南 安西美津子

高に盛り上りました。

花見場所の清原工業団地3号緑地は桜祭り真っ最中で、結婚式の前撮り撮影に遭遇したりもして、華やかなお花見となりました。

（船山 記）



清原工業団地3号緑地にて

会員だより

離島に魅せられて！（その2）

さきたま 小曾根利文

吐噶喇列島の踏破について、2022年6月号会員によりに触れさせていただきましたが、昨年7月に吐噶喇列島は1泊2日、他に奄美大島、加計呂麻島、喜界島と6日間の行程で実行できました。日本で一番踏破しづらい島が吐噶喇列島の十島村だと思います。日本最後の秘島と囁かれる所以は、全島に泊まるとなると14日間もかかり、海外旅行以上の長期になるためです。十島村は鹿児島県薩南諸島の種子島、屋久島の先に点在する12の島々で、有人7島、無人5島です。村長、役場は鹿児島市

3年ぶりに定期練習後のお花見親睦会を開催しました。予想どおりの青空と満開の桜をつまみに、桜吹雪も舞う中、王道の「ザ・花見」を楽しみました。欠席者も出て少しこぢんまりとしましたが、久しぶりに青空の下での宴会は最

丸谷先生はグルメでいらして、大阪では、名店『カハラ』でお相伴にあづかった。

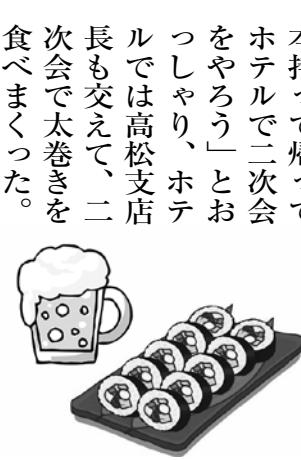
札幌へは寝台列車を用意し、私は飛行機で先乗りして札幌でお迎えし、当たり前だが、帰りは私が飛行機で帰り、寝台列車でお帰りになつた丸谷先生をお迎えした。

とにかく飛行機がお嫌いだった。当時寝台列車の予約を取るのは大変なことで、チケットセンターの職員には随分と苦労をかけた。元研修所講師の立場を利用し、ほぼ脇さんばかりにその元教え子に頼み込んだのだから。

高松の折には往復同行した。新幹線で岡山経由入ったのだが、岡山の『魚正』という旧知の寿司屋で夕食をとのご希望があり、広報室長共々お相伴をした。旧知のご主人は既に亡くなり、娘さんが後

筆者の安西さんが現役時代に担当された仕事の一つに『JTB旅行文化講演会』があります。その講師にお招きした著名な方々とのエピソードを、今後何回かに分けてご紹介します（不定期）。

* *



を継いでおられ、「女の寿司屋は珍しい、名を傷つけないよう」と励ましておられた。「魚正」ではお土産用に太巻きを作つており、それを見た丸谷先生、「あれを2本持つて帰つてホテルで二次会をやろう」とおつしやり、ホテルでは高松支店長も交えて、二度会で太巻きを食べまくつた。

高松支店長は単身赴任であった。高松は各企業の支店の多い県庁所在地で、高級管理職専用の单身者マンションがある。どのマンションも女性同伴は禁止となつており、違反すると退去させられるとのことで、時々「○○様は退去されました」というお知らせが玄関ホーリに掲示されるという話を面白おかしくされ、座を賑わせていた。

この話は、後日丸谷先生のベストセラー『女ざかり』の中で、女主人公の母親が出席した結婚披露宴での話題としてそつくり取り上げられている。付け加えると、安西姓を偏屈な新聞編集委員に使われている。ということがあつたからか、『女ざかり』の出版記念パーティーにはY元高松支店長共々ご招待いただいた。

